

第 67 回全日本総合男子ソフトボール選手権岡山予選 1 日目

期日:2021/4/24(土) 13:.00~

会場:岡山県久米郡美咲町中央運動公園野球場

第 1 日 1 回戦 第 3 試合

御津クラブ 0 0 0 0 0 0 0

環太平洋大学 1 2 4 1 0 2 10(規定により時間切れ)

御:岡野 - 宮田

環:萩原(3回)安藝(2回)上田(1回) - 岩松

本塁打:岩松①②、轉法輪①、植田①(以上環)

三塁打:平盛、谷口(美)(以上環)

二塁打:奥山(御)

戦評(試合経過)

1 回裏、1 番中村が四球を選び出塁し内野ゴロの間にランナーが入れ替わり盗塁を絡めて 2 死 2 塁のチャンス。ここで 4 番谷口(美)が 2-1 からライト線を破るタイムリーを放ち 1 点を先制。2 回には 1 死から 6 番岩松がセンターバックスクリーンへソロホームランを叩き込み 2-0。2 死となったが 8 番平盛が右中間を破るスリーベースヒットで 2 死 3 塁。9 番井上(翔)が意表を突くセーフティバントで平盛が生還し 3-0 とリードを広げる。先発の萩原は毎回先頭打者にヒットを許す展開だが後続を断ち得点を許さなかった。

打線は 3 回、1 死から 3 番轉法輪がレフト前ヒットで出塁、続く 4 番谷口(美)がライト線を破るタイムリースリーベースヒットで 4-0。次打者が倒れ 2 死 3 塁となったが前の打席でホームランを放っている 6 番岩松が 3-0 からライトスタンドへ 2 打席連続となるツーランホームランで 6-0 と大きくリード。続く 7 番井上(裕)が内野失策で出塁すると相手投手の投球の乱れにより 1 点を追加。4 回にはこの回先頭の轉法輪が 1-0 からレフトスタンドへソロホームラン。そして 6 回には、代打の新一年生植田が 1-1 から高々とセンターバックスクリーンへ大大会での第 1 号を叩き込み 10 点目、ここで規定により時間切れとなった。今大会はコールドゲームは採用せず 90 分ゲームのみを採用した大会となっている。

萩原・安藝・上田の投手リレーで相手打線を被安打 6 と安打を許したが、9 奪三振の力投で失点を許さず、コロナ過にあり久々の公式戦でディフェンスが上手にかみ合わなかったが打線が爆発し優位に試合を運ぶことができた。走塁や守備に少しミスは出たもののグランドコンディションも余り良くない中では及第点だと思われる。

明日は代表をかけて三菱自動車水島と対戦となります。